

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム 友の里

作成日 : 平成 22 年 1月 23日

評価結果

市町村提出日 : 平成 22 年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	健康面、安全面の確保ができています。	*服薬管理がきちんとできる。 *医師との連携をとる。 *急変や事故発生時に備える。	薬の目的、用法や副作用、用法要量について理解し、服薬の支援と症状の変化の確認、個々の体調を主治医と密に連携を行い緊急時早期対応を図るよう支援していく。	3 か月
2	19	利用者及び家族との信頼関係確立。	*日常の様子について、お便りの発行、(電話)*現状把握を管理者、職員が共有する。 *本人の希望の買い物への支援	毎月のお便りの発行、お小遣い報告等送付、また日頃の関わり、心身の状態を来訪時に報告し家族希望、不安等のお話を聞かせていただくご本人またご家族の意向を傾聴して、自立に 向け介護への支援を目指す。	3 か月
3	7	職員の育成、レベル向上への取り組み	*一人ひとりの研修の機会への確保	内外の研修への参加促し、サービスの質の向上に努める。 職員個々の意見の反映、やりがいのある職場環境作りをし、運営に反映していく。	3 か月
4	10	介護計画の説明、家族と考える支援の連携	介護計画の共有を実践する。 モニタリングで検討	ご本人及びご家族の希望、意向を熟知し安全でその人らしい暮らしができるように計画を立てる。計画を職員、本人、家族が共有し、自立に向け工夫していく。	3 か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。